

令和5年7月

那覇ふ頭浚渫工事施工計画変更に伴う航行安全対策調査検討部会

1 委員会報告書概要

この検討部会では、那覇ふ頭前面水域及び那覇水路の維持浚渫にあたり、既往の委員会において検討対象とした施工計画と一部が相違する施工方法が計画されていることから、既定の航行安全対策との関係を確認するとともに、付加すべき対応策について調査・検討した。

浚渫対象海域のうちC-1工区及びC-2工区の施工にあたっては、潜水探査と浚渫を並行して実施することで作業の効率化と遅延縮小化を図るとされ、具体的な施工計画の変更点として、浚渫船団1船団と潜水土船団1船団による同一工区内での施工及び潜水土船団のみによる作業は最大2船団とすることが挙げられた。この施工計画の変更点に関し、付近係留岸壁への最新の入港船舶情報を基に、施工工区内が操船水域となる場合の退避対象船舶を確認したうえで、操船水域の確保方策を検討した。

2 調査等概要

- (1) 調査概要
- (2) 施工計画（変更案）
- (3) 平成30年度委員会における施工要領と施工計画変更案の関係
- (4) 事故・ヒヤリハット事例
- (5) 航行環境
- (6) 課題の整理
- (7) 安全性の検討
- (8) 航行安全対策（改定）